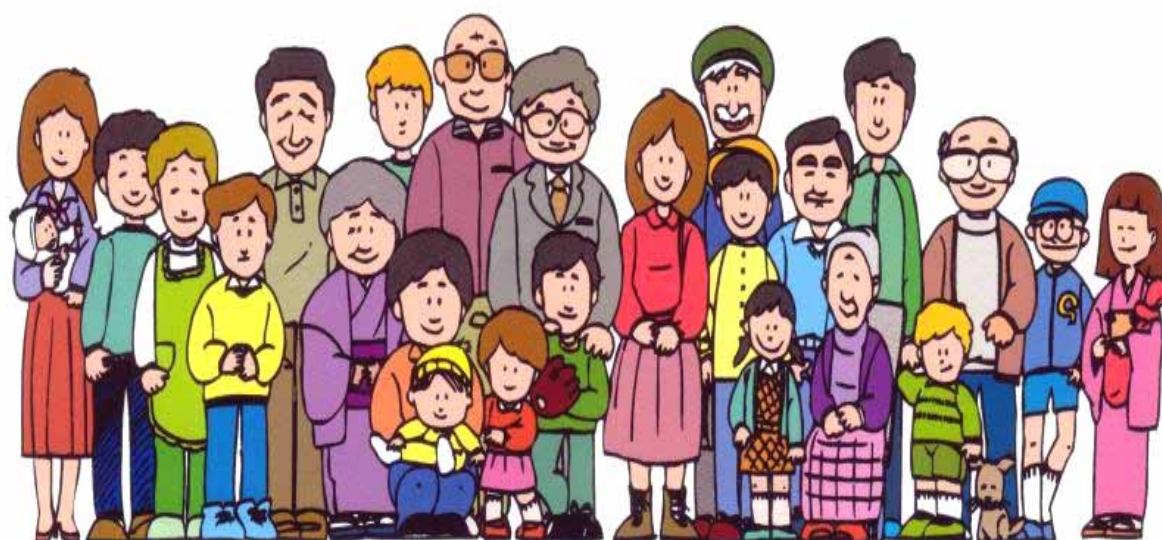


菊川市 1%地域づくり 活動交付金審査要領



菊 川 市 1 % 地 域 づ く り 活 動

交 付 金 審 査 委 員 会

目 次

第 1 章	菊川市 1 %地域づくり活動交付金の趣旨	=====
第 2 章	審査基準の設定	=====
	1 . 審査項目	=====
	2 . 評定	=====
第 3 章	審査会の設置	=====
	1 . 構成メンバー	=====
	2 . 役割	=====
第 5 章	審査の方法	=====
	1 . プレゼンテーションの時期	=====
	2 . プレゼンテーションの方法	=====
	3 . 審査の方法	=====
	4 . 審査の流れ	=====
第 6 章	情報の公開	=====
	1 . 公開の目的	=====
	2 . 公開の内容	=====
	3 . 公開の方法	=====
資 料	菊川市 1 %地域づくり活動交付金 審査委員会名簿	=====

第1章 菊川市1%地域づくり活動交付金の趣旨

菊川市では、「地域における身近な課題を解決したい」「自分達の住む地域を良くしたい」「もっと公共サービスを充実してもらいたい」などの市民の声や、市民のまちづくりに対する意識の高揚を受け、市民と行政による協働事業として、市民の手で実践する地域づくりやまちづくり活動をサポートする「菊川市1%地域づくり活動交付金制度」を創設しました。

この制度は、市民が持つ魅力的な知識やアイデアを最大限に活かした地域づくり活動、市民の暮らしの向上を図る為の活動、更には、NPOやボランティア団体など、きめ細かい公共サービスを担う団体の活動に係る経費の一部について、菊川市の市民税1%相当額を財源に助成するものであります。市民の皆さんの地域づくり活動を容易にするため、10名以上の構成メンバーが集まれば市民の誰もが申請することができます。さらに菊川市が推進しているコミュニティ協議会の地域活動においても、この制度を活用することができます。

申請された活動は、プレゼンテーションを行い、市民代表等で構成される審査委員会において審査・選考が行われますので、市民の目線に立った公共サービスの展開や活動が見込まれます。また、事業実施後には実績報告書により活動資金が有効に活用されたかチェックされ、年度末には交付金活用団体等による活動報告会も予定されています。

プレゼンテーションや申請された活動内容、審査結果等は、全て公表されますので、公平性や透明性を確保するとともに、他の団体への波及効果を高めることを可能とし、地域や市の発展を創り出すものと願っております。

この審査要領は、申請された事業を審査選考するための審査ポイントが明記されておりますので、申請時の参考にご活用下さい。

第2章 審査基準の設定

1. 審査項目

菊川市1%地域づくり活動交付金は、第4章による公開プレゼンテーションを開催し、交付団体の選考を行います。審査にあたっては、団体区分を部門分けし、次の項目を審査の着眼点として、審査を行います。

審査項目については、前年度の反省や意見等を踏まえて、随時見直しを行っていきます。

表1) 審査項目と審査のポイント

・地域づくり団体 部門

審査項目	キーワード	審査のポイント
団体らしさ	独自性、こだわり 菊川らしさ	団体独自の発想や専門性があり、市の特色が活かされているか？
計画性	事業内容、予算適正 実現性	活動計画や予算等が明確で、事業が確実に遂行できそうか？
公益性	社会貢献、有益性 参加対象、活動範囲 市民ニーズ、効果	市民生活や公共サービスの向上に貢献できる事業か？ 市民の誰もが参加できる事業か？ 市民のニーズがあり必要性の高い事業か？
発展性	波及効果、継続性 将来性、期待感 団体の成長、改善意欲	市民や他団体に良い影響が期待でき、今後も継続させたい事業か？ 将来的に自立した活動及び団体になっていくか？ 団体の成長や、より良い活動を目指した改善が期待できるか？
熱意	熱い想い、自信 インパクト	事業に取り組む姿勢に、熱意が感じられるか？ 市民の興味を引き、共感させる事業展開が出来るそうか？

・コミュニティ協議会 部門

審査項目	キーワード	審査のポイント
地域らしさ	地域資源、特色 住民、交流、親睦	地域資源や特色を活かした地域づくり事業か？ 地域住民の交流や親睦を深める事業か？
計画性	事業内容、予算適正 実現性	計画、予算、目的が明確にされ、実施可能か？ 地域の将来を見据えた計画作りに発展しそうか？
公益性	参加対象 地域ニーズ、有益性 社会貢献	幅広い地域住民の参加が可能な事業か？ 地域住民のニーズが高く、住民の生活に有益な事業か？
発展性	将来性、継続性 期待感、波及効果	地域の発展に寄与する事業で、継続的な事業展開が可能か？ 他のまちづくり団体へ波及効果をもたらす事業か？
熱意	熱い想い、自信、姿勢 インパクト	事業に取り組む姿勢に熱意が感じられるか？ 地域を盛り上げ、魅力ある地域づくりが展開されるそうか？

2. 評定

評定は、「らしさ」「計画性」「公益性」「発展性」「熱意」の5つの審査項目の審査のポイントごとに5段階評価をつけ、全委員の得点を合計し、全審査員の人数で割った平均得点で選考及び順位付けを行います。5段階評価の区分は、表2のとおりです。

なお、全審査員の審査のポイントごとの合計点は、公表するものとします。交付されなかった場合において、再挑戦を可能とする意味合いをもっています。

表2) 5段階評価の区分

区 分	評 価
高く評価できる	5
評価できる	4
普 通	3
あまり評価できない	2
評価できない	1

第3章 審査会の設置

申請書類の審査及びプレゼンテーションによる審査は、公平・公正な審査とするため「菊川市1%地域づくり活動交付金審査委員会」を組織し、厳選なる審査を行います。この審査委員会の構成メンバー及び役割については、次のとおりです。

1. 構成メンバー

委員区分	選出方法	人数
一般市民	各地区からの推薦	11名
学識経験者	県内の大学へ依頼	1名
民間企業選出	市内の企業へ依頼	1名
行政職員	副市長	1名

2. 役割

- (1) 菊川市1%地域づくり活動交付金の制度に関すること。
- (2) 菊川市1%地域づくり活動交付金の審査基準の検討に関すること。
- (3) 菊川市1%地域づくり活動交付金の審査選考に関すること。
- (4) その他、菊川市1%地域づくり活動交付金制度の適正化に関すること。

第4章 審査の方法

菊川市1%地域づくり活動交付金は、事業内容の具体的な方法や事業に対する熱意を評価するため、公開活動審査会（プレゼンテーション）を実施し、交付の対象となる事業の審査選考を行います。

申請書類は、地域支援課において、記入漏れや添付書類の不足等の書類審査を行い、公開活動審査会において、申請団体のプレゼンテーションを実施します。

1. 公開活動審査会（プレゼンテーション）の実施時期

審査会は一般公開で実施します。

地域づくり団体は、11月中旬から12月上旬に実施し、コミュニティ協議会は、3月中旬に開催します。

詳しくは、平成24年度版応募の手引を参照してください。

2. プレゼンテーションの方法

プレゼンテーションの方法は、次のとおりとし、公平・公正な審査とするため、発表及び質疑応答の時間は厳守とします。また、原則公開で実施します。

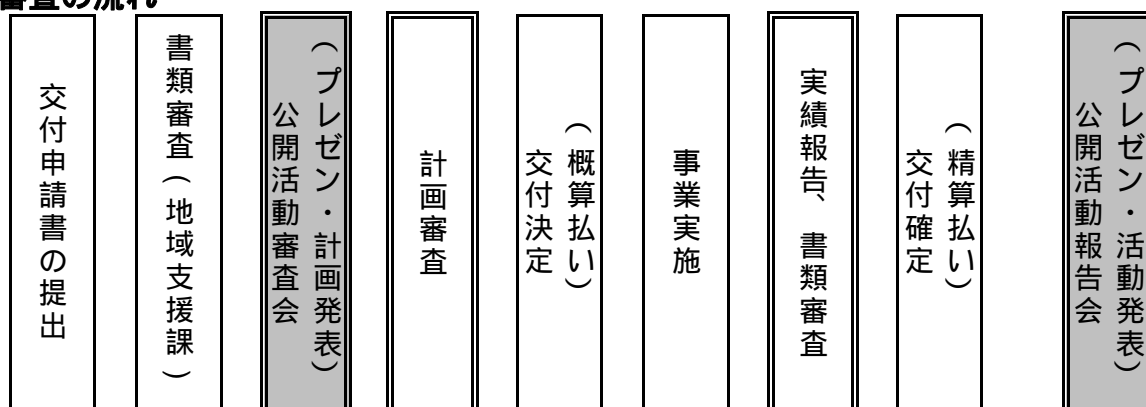
なお、申請数に応じて発表時間及び質疑応答時間は、申請数によって変更する場合があります。

- (1) 発表時間は、1団体あたり10分以内とします。
- (2) 模造紙等による発表や、パワーポイントなどの使用は各団体自由とします。
- (3) 発表後、審査員と申請団体において質疑応答を行います。
- (4) 発表者及び質疑応答者の人数は、1団体あたり5名までとします。

3. 審査の方法

- (1) プレゼンテーション終了後、第2章の審査項目及び評価方法に基づき評価します。
- (2) プレゼンテーションについては、コミュニティ協議会や地域づくり団体への波及効果や発展性を高めていくため、原則公開で実施します。
- (3) 評価表に「審査員からのコメント」欄を設け、事業等に感想や意見を記入します。交付の決定を受けた場合は、事業検証へ結びつけていただき、交付の決定を受けなかった場合には、2度目の再挑戦の参考資料として使用していただきます。

4. 審査の流れ



第5章 情報の公開

1．公開の目的

菊川市1%地域づくり活動交付金は、公平性や透明性が求められると同時に、コミュニティ協議会や地域づくり団体の発展や地域活動の活性化はもちろん、その他の団体への波及効果が期待されます。

このことから、市民や各団体による今後の活動の参考となるよう、事業内容や地域づくり団体などに係る情報や交付決定がされた理由及び実施状況などについて公開します。

2．公開の内容

次に掲げる事項を公開します。

- (1) 菊川市1%地域づくり活動交付金の手引き
- (2) 菊川市1%地域づくり活動交付金審査要領
- (3) 交付申請書(個人情報を除く)、活動計画書、収支予算書
- (4) プレゼンテーション(計画及び実績発表)
- (5) 審査選考結果
- (6) 実績報告書(個人情報を除く)、活動報告書、収支決算書

3．公開の方法

公開については、広報きくがわ及び菊川市ホームページ等を活用します。また、必要に応じてチラシやパンフレットを作成し配布する予定です。

資 料

菊 川 市 1 % 地 域 づ く り 活 動 交 付 金 審 査 委 員 会 名 簿

氏 名	選 出 区 分	備 考
浅 野 勝 利	地区からの推薦	町 部
小柳津 謙治	地区からの推薦	西 方
成 瀬 秀 樹	地区からの推薦	加 茂
岡 本 敏	地区からの推薦	内 田
坪 井 茂 雄	地区からの推薦	横 地
朝 居 久 康	地区からの推薦	六 郷
竹 内 皓 次	地区からの推薦	河 城
赤 堀 次 秋	地区からの推薦	平 川
橋 本 徹 治	地区からの推薦	嶺 田
妻 木 和 一	地区からの推薦	小笠東
曾 根 誠	地区からの推薦	小笠南
田 中 誠 一	学識経験者	浜松大学教授
藤 川 伸 二	企業からの選出	フジオーゼックス(株)
石 田 辰 芳	行政からの選出	副市長

事務局：菊川市役所 生活環境部
 地域支援課 地域振興係
 電 話：35 - 0925 (直通)
 F A X：35 - 0977